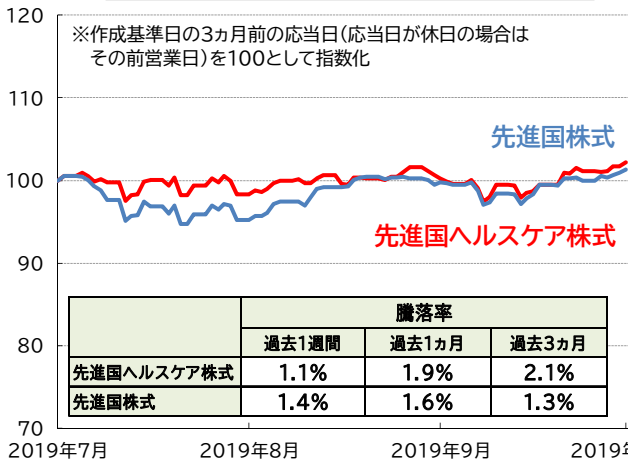


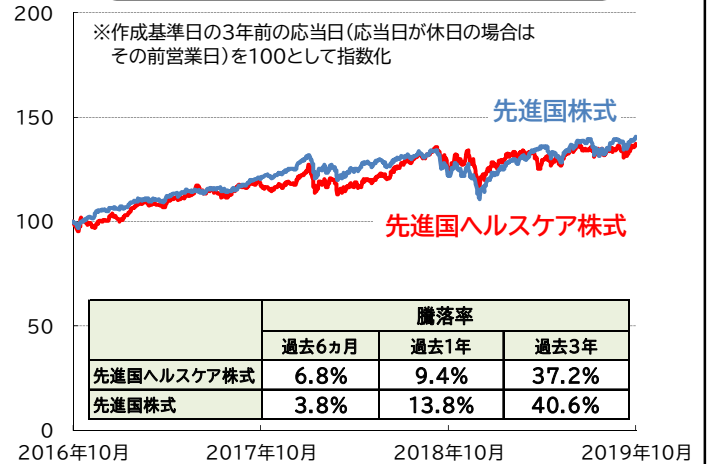
# ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

## ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

銘柄名	騰落率
イーザイ	46.8%
バイオジェン	30.9%
シアトル・ジ・エネティクス	17.4%
オリオン	15.0%
アライン・テクノロジー	13.8%

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	騰落率	業種											
		先進国ヘルスケア株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	コミュニケーションサービス	公益	
1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想		8.8	17.9	2.9	2.7	9.9	8.2	8.6	6.9	11.0	10.6	6.2	
今期予想PER(倍)		17.0	16.8	16.5	16.3	17.9	18.8	20.0	11.7	21.4	17.4	17.9	
3期先予想PER(倍)		14.3	13.9	12.9	13.8	14.4	15.1	17.3	10.6	17.4	14.6	16.6	

(出所)Bloomberg

### ■マーケット・コメント

先週は、先進国株式、先進国ヘルスケア株式は共に上昇しました。

- ・先進国株式は、米中通商協議に対する懸念が後退したことや、良好な7-9月期決算が相次いで発表されたことなどから上昇しました。セクター別では、エネルギーや情報技術などが上昇しました。
- ・先進国ヘルスケア株式も先進国株式と同様に上昇しました。セクター別では、バイオテクノロジーやライフサイエンス・ツール/サービスなどが上昇しました。

### ■ヘルスケア・バイオ関連トピック「臨床試験中止となった早期アルツハイマー病治療薬が一転、承認申請へ」

バイオジェンとイーザイは22日、両社が研究開発する早期アルツハイマー病治療薬「アデユカヌマブ」について、2020年の早期に米国食品医薬品局(FDA)に承認申請する予定と発表しました。3月に独立データモニタリング委員会が主要評価項目(認知機能の改善)達成可能性が低いと判断したことから同薬に関する2本の臨床試験が中止されました。今回、臨床試験中止後に追加されたデータを加えて再度解析を行ったところ、1本の臨床試験では主要評価項目を達成し、もう1本では未達となったものの高用量群で効果が見られました。3月に中止となった時の解析と比べて、解析対象者数が1,748人から3,285人に増加したことや高用量の平均投与期間が長くなったことなどが要因として考えられており、詳細データは12月に発表される予定です。今回の発表を受け、株価は週間でイーザイが4.7%、バイオジェンが31%上昇しました。(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

### 本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄で構成されています。各指数に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

### 本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。